

繋げよう絆・広げよう地域の輪



富士通アイソテック ベースボールクラブ

FUJITSU

野球で福島を元気に！

第7回JABA福島県野球協会会長杯兼第7回東日本クラブカップ福島県大会結果

第7回JABA福島県野球協会会長杯兼第7回東日本クラブカップ福島県大会は、8月17日（日）に、いわきグリーンスタジアムで準決勝・決勝の2試合が行われ、富士通アイソテックベースボールクラブは、準決勝でいわき菊田クラブと対戦し7対2で勝利しましたが、決勝戦で郡山ベースボールクラブと対戦し、5対3で惜敗し準優勝という結果となりました。富士通アイソテックベースボールクラブは8月29日（金）から山形で開催する東北大会へ出場し、東日本大会出場を目指し戦います。

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	凡	退	出	山	凡	本日の結果	AV	HR	111
郡山	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	5	波	箱	舟	矢					0
富士通	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3	辺	崎	戸	吹					

1	2	3	4	5	6	7	8	9	P	1	2	3	4	5	6	7	8	9	P
2	4	5	8	6	D	3	9	7	P	4	7	8	D	6	3	5	2	9	P
郡柳	大田	鹿野	阿部	上野	橋本	矢野	国浪			今	小	鈴	河	佐	小	佐	栗	菅	高
山沼	内村	野野	部野	本吹	分岡					士	井	木	藤	手	藤	日	原	野	橋

「準決勝」：対いわき菊田クラブ 7対2で勝利
先発の服部が文句無し立ち上がりを見せ、打線も先制点をきっかけに、積極的な走塁とタイムリーで追加点。後半、大内にスイッチし、無難に抑え勝利した。

「決勝」：対郡山ベースボールクラブ 5対3で敗戦
先発大内が、初回にエラーで失点を許し、ビハインドの展開。中盤に追いつき、主将小野のタイムリーで逆転。8回の2アウト2、3塁の場面で先発の大内から高橋にスイッチしたところで逆転された。



準優勝の表彰を受ける小野主将と河野副主将



＜河野副主将コメント＞
準決勝・決勝と良い面と悪い面がそれぞれありましたので、東北大会までに分析、改善し更に成長した状態で東北大会を迎えられるように致します。引き続き、ベースボールクラブへのご支援、ご声援の程、宜しくお願い致します。



準決勝、決勝でマウンドに上がる大内投手

＜敢闘賞受賞 大内啓悟投手コメント＞

このような賞を頂けたのは自分1人の力ではなくチームメイトの助けがあったからだと思います。東北大会ではもっとチームに貢献できるように頑張ります。



敢闘賞 大内啓悟投手



小野主将の追撃タイムリーヒット

＜首位打者賞受賞 小野裕紀主将コメント＞

打撃賞をもらったのは、打てない時に声をかけてくれたチームメイトの言葉ですごく気持ち的に楽になりました。また、野球部の活動を支持、支援していただいているサポーターの方たちの協力があった、準優勝することができました。東北大会もチーム一丸となって戦いますので、応援よろしくお願ひいたします。



首位打者 小野裕紀主将